

令和4年2月18日
 独立行政法人福祉医療機構
 経営サポートセンター長 坪井 七夫
 経営サポートセンター コンサルティンググループ
 グループリーダー 菅野 雅之
 担当 渡邊 (電話) 03-3438-0236
 (FAX) 03-3438-0371

**2020年度（令和2年度）決算 老人デイサービス（通所介護・認知症対応型通所介護）
 の経営分析参考指標の概要について**

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2020年度の老人デイサービス（通所介護・認知症対応型通所介護）の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

- 調査時点 毎年1回（決算データ）
- 集計施設 通所介護（4,608施設）、認知症対応型通所介護（561施設）
- 調査目的 機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標（2020年度決算分）（有料）の販売については、現在予約申込受付中です。

2. 2020年度決算の概要

〈通所介護〉

- 通所介護全体では、利用率は68.6%（前年度比△3.3ポイント）、サービス活動収益対サービス活動増減差額比率2.8%（前年度比△2.4ポイント）で、赤字施設（経常増減差額が0未満）の割合は41.9%（前年度比+3.9ポイント）であった。
- 事業規模別のサービス活動収益対サービス活動増減差額比率は、地域密着型2.7%（前年度比△0.9ポイント）、通常規模型2.0%（前年度比△2.3ポイント）、大規模型（Ⅰ）7.2%（前年度比△2.9ポイント）、大規模型（Ⅱ）6.2%（前年度比△4.8ポイント）で、いずれの事業規模でも従事者1人当たり人件費の上昇（前年度比+57千円～+163千円）がみられた。

〈認知症対応型通所介護〉

- 利用率は63.5%（前年度比△1.3ポイント）、サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は11.5%（前年度比△0.8ポイント）で、赤字施設（経常増減差額が0未満）の割合は32.3%（前年度比+3.7ポイント）であった。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は13,533円（前年度比+534円）、従事者1人当たり人件費は3,413千円（前年度比+126千円）、サービス活動収益対人件費率は前年度とほぼ同水準の66.2%（前年度比+0.1ポイント）であった。